



1-1

1-2

毎月 第3火曜日 午前10:00～午後3:00 老若男女・いろいろな世代の方、大歓迎です。
 「午前のお茶だけ」・「昼食を一緒に食べるだけ」・「午後のお茶だけ」・「一日中ずうっと通しでくつろぐ方」
 時間の許す範囲でお出かけください出入りは自由ですと、地域の皆さんに呼びかけ自宅(縁側のあるお座敷)を開放して、「えんがわカフェ」を10年間も続けている杉山敏江さん(写真右)宅にお邪魔させていただきました。

「参加して下さった皆さんの楽しいおしゃべりで、家中に笑い声を響かせたい」と、ボランティアの皆さんの協力を頂きながら頑張っている杉山敏江さんが、手際よく準備を進めていました。



2-1

2-2

今日の「えんがわカフェ」のために地域にお住まいのボランティアの皆さんは、早朝から漬物や煮物を持ち寄ったり、杉山さんの畑で採れた新鮮な野菜を調理して、参加してくれる人たちのために心を込めた美味しい副菜がきれいに盛り付けられています。



3-1

常連のすこやか長寿の皆さん(80～90歳代)は、10年間も通い続け、今日も定刻前に集まり話に花を咲かせていました。
 お話の中で、戦時中の食糧難・竹槍訓練の話・敵国の機銃掃射から逃れる恐怖体験等、話は尽きません……、平和な時代に慣れた若い世代にはこのような悲惨な戦争体験は、絶対にさせてはいけないと、話はいつまでも尽きませんでした。



4-1



4-2



5-1



5-2

ボランティアの皆さんが、心を込めてこしらえてくれた料理を囲み楽しい時間がやってきました。年配の方、体操帰りの方、お子さんを連れての若いお母さん、社協保健士・社会福祉士のみなさんが参加し、地域誰でも気軽に立ち寄れる杉山さん宅は、本当に心が和むすばらしい寄り合い処となっています。

参加費 → 100円(お茶など飲み物代)
食事代 → 300円(ボランティアが作ります)



6-1

本日の昼食メニューです。
◇ベジタブルカレーは、杉山さんの畑で採れた新鮮なズッキーニ・パプリカ・ジャガイモ・タマネギが使われており、お子さんや・年配の方にも無難に食べられるようスパイスもほどほどに気配りの美味しいカレーです。
◇副菜は、サツマイモサラダ・インゲン・サニーレタス・トマト・カブの酢の物(ボランティアの皆さんが持ち寄った物が含まれています)
◇デザートは、ババロア・ミカンゼリー・モチ米蒸し菓子



7-1



7-2

杉山さん宅の畑には、たくさんの野菜が立派に育っています。この畑から新鮮な作物が「えんがわカフェ」参加の皆さんに振る舞われています。

どこの地域でも昔は、あちこちの縁側で粗茶を飲みながら世間話に華が咲いていましたが、物資が不足していた時代でも地域全体が温かい雰囲気の中で心豊かなよき時代でしたと言う。

杉山敏江さんは、少しでも昔のように誰もが気軽に声を掛け合い寄合いの出来る風土・場づくりを、我が家を開放して築いて行こうとして、地域ボランティアの皆さんと一緒に取り組み続けています。

大変ですが、これからも皆様のご活躍をお祈り申し上げます。

取材：富士・富士宮・北駿地区担当特派員 渡邊英機